

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)トナミ首都圏物流海老名計画	階数	地上2F
建設地	海老名市本郷字五反田1675番 他8筆	構造	S造
用途地域	市街化調整区域	平均居住人員	25人
気候区分		年間使用時間	8,760時間/年
建物用途	事務所, 工場,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2014年12月 予定	評価の実施日	2014年1月24日
敷地面積	6,457 m ²	作成者	㈱フジタ首都圏支社1級建築士事務所
建築面積	3,471 m ²	確認日	2014年1月24日
延床面積	6,447 m ²	確認者	㈱フジタ首都圏支社1級建築士事務所



2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

BEE = 1.1 ★★★★★

S: A: B+: B-: C:

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

参照値: 100%

建築物の取組み: 82%

上記+ 以外の: 82%

上記+: 82%

(kg-CO₂/年・m²)

2-3 大項目の評価 (レーダーチャート)

2-4 中項目の評価 (バーチャート)

Q 環境品質 **Qのスコア = 2.9**

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.5

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.1

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 3.1

LR 環境負荷低減性 **LRのスコア = 3.3**

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.8

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.8

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.1

3 設計上の配慮事項	
総合 ・緑地を多く確保し、且つ、公共緑地を設ける植栽計画とすることで、自然との調和だけでなく、外部空間に対して開いた施設として計画した。また、エコマーク商品の採用やエネルギー効率の良い照明計画により、環境負荷低減に配慮した。	その他 ・敷地周囲に防犯灯を設置することで、周囲の安全・防犯対策に配慮した。
Q1 室内環境 ・居室の内装材には全面的にFを採用しシックハウス対策を行った。遮音壁には吸音材を採用した。	Q2 サービス性能 ・事務室においては、1人あたりの執務スペースを十分に確保し、また、天井高さを2.7mとすることで快適性・使いやすさに配慮した。
LR1 エネルギー ・照明に関しては、倉庫：セラミックハイドランプ、事務室：HF型蛍光灯、エントランス・便所：LEDを採用することで、高効率な照明を実現し、CEC/L値を低減した。	LR2 資源・マテリアル ・雨水の貯留水槽を設置し、敷地外への排水負荷を低減した。また、内装の仕上にはリサイクル材を使用し配慮した。
	LR3 敷地外環境 ・適切な数の荷捌き場を設け、周囲の渋滞を増加させないように配慮し、交通計画を行った。また、敷地境界には生垣を配置し、夜間のトラックによる光害に配慮した。
	Q3 室外環境 (敷地内) ・敷地の20%を緑地として確保した上で、敷地周囲に緑地を配置した。また、公共緑地も確保することで、建物の落ち着いた色彩計画と合わせて、総合的に周囲の街並みに調和する景観づくりを行った。